

実施報告書

平成15年 3月

1. 学校名 恵那市立三郷小学校

2. 実施時期と内容

1月：テレビ会議システムの活用と交流

テレビ会議システムを使って、授業の交流を行った。

・毛呂窪小学校と連絡を取り、テレビ会議システムを使って、1年生どうし授業の交流をした。三郷小学校の英語活動の様子と毛呂窪小学校の英語と生活科の授業の様子を交流し合った。

社会科のための資料の収集を行った。3年生の社会科の学習で、地域の行事や方言を調べた。

英語活動のために収集した資料の整理を行った。いろいろな国の食べ物・料理、衣装、お祭り、国旗、観光地、風習などの資料の整理。

2月：テレビ会議システムの活用と地域に伝わる方言・行事の資料化

テレビ会議システムによる授業の交流

・中野方小学校3年生とテレビ会議システムを使って、音楽科の授業の交流をした。それぞれの学校の器楽演奏を鑑賞し合った。

・恵那北小学校2年生と、生活科等での交流を行った。三郷小学校は英語活動の様子や音楽の歌とピアノの演奏を発表し、恵那北小学校は生活科の「あしたへジャンプ」を発表した。

3月：テレビ会議システムの活用

テレビ会議システムによる授業の交流

・6年の学活の交流「卒業制作」で作っている物をお互いに見せ合った。

3. 成果と課題

成果

・いろいろな地域の資料を収集することによって、社会科の授業に様々なバリエーションができ、児童の活動意欲が高まった。

・1年生の授業の交流では、他の学校とテレビ会議システムを通じて交流することによって、お互いに学習が深まった。

・3年生の音楽科では、お互いの演奏の良さなどがよく分かり、授業の参考になった。

・2年生の生活科や英語活動では、自分たちがやってきた英語活動を見直しながら、相手の学校に授業の様子を理解してもらうことができた。また、相手の学校の授業の様子がよく分かり、授業の参考になった。

・6年生の「卒業制作」の交流では、お互いに卒業生の気持ちを伝え合うことができた。

課題

・データベースの中身がまだまだ少ない。

・学校間の交流では、お互いに準備が進まなかったりして、なかなか交流ができなかった。

4. 今後の方向

・今後もデータベース構築のための資料の収集に力を入れていく。

・英語活動や国際理解のために、世界の国々の様子や特色を、インターネットを通じて資料の収集をしてきたい。

・地域素の行事・方言や郷土食などをもっと調べ、資料化する。

・学校間の交流を深めて、情報の交換や、児童の交流を深めていきたい。